

日本生体医工学会における学術論文のデータ公開に関する指針

日本生体医工学会編集委員会

1. データの公開

公益社団法人日本生体医工学会が刊行する学会誌「生体医工学」および「Advanced Biomedical Engineering」に掲載された学術論文（原稿種別の研究，研究速報，資料，解説，Original Paper, Research Letter, Technical Note, Review Paper）の著者は，当該学術論文に関連するデータを国立研究開発法人科学技術振興機構が運営するデータリポジトリ（J-STAGE Data）で公開することができる。公開されたデータにはDOIが付与される。

2. データの帰属

データは当該学術論文の著者あるいは著者の所属する機関に帰属する。

3. 公開対象とできるデータ

公開対象とできるデータは以下のものとする。

- ・ 当該学術論文で用いた，調査・観測・実験・分析で得られた数値などを表などの一般的な形式でまとめたデータ
- ・ 当該学術論文で用いた，あるいは当該学術論文に掲載した写真，グラフ，静止画像，動画など
- ・ 当該学術論文で発表したソフトウェアのコードや実験・解析・調査のプロトコルなど
- ・ 既往論文や公刊図書などに示された数値情報，国や自治体などが公表している資料の数値を著者が引用して集約・整理し，当該学術論文に供したもの
- ・ その他，編集委員会が適当と認めたもの

4. 公開対象とできないデータ

個人的なメモ，研究ノート，研究日誌，研究グループ内の打ち合わせ議事録，日本生体医工学会編集委員会が公開対象とできないと判断したデータなどは公開対象とできない。

5. データの公開条件

データの公開条件などについては，当該学術論文の著者が所属する大学・機関などにデータポリシーがあれば，あるいは共同研究などの契約においてデータの公開に関する取り決めがあれば，著者はそれを遵守する。データのライセンス（第三者による利用条件）はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス（Creative Commons license の CC BY-NC-ND 4.0（公開された論文データを使用する場合は非営利目的に限定し，改変は認めず，成果を

発表するときはクレジットを明記する)を標準とする。ただし、著者は他のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスを選択することができる。

6. データの搭載・審査

著者は公開したいデータを日本生体医工学会編集委員会から指定された方法により J-STAGE Data にデータ本体をメタデータとともにアップロードする。日本生体医工学会編集委員会は、アップロードされたデータのメタデータの内容およびデータ本体の形式面を審査し、必要に応じて著者に修正・再アップロードを指示する。データ本体の内容については著者または著者の所属する大学・機関などが責任を有する。

7. その他

その他詳細については、著者は日本生体医工学会編集委員会の指示および国立研究開発法人科学技術振興機構の定める J-STAGE Data データポリシーに従う。

8. 施行日

本指針は、2021 年 11 月 1 日に制定し、同日に施行する。